

投与量早見表

環状リポペプチド系抗生物質製剤

ダプトマイシン 静注用350mg「サワイ」

注射用ダプトマイシン 処方箋医薬品^{注)}

DAPTOMYCIN for Intravenous Injection [SAWAI]

注)注意—医師等の処方箋により使用すること

ダプトマイシン静注用 350mg「サワイ」は1日1回投与です。1日2回以上投与しないこと。
本剤1バイアルにつき7mLの生理食塩液をゆっくりと加えて溶解し、50mg/mLの溶液とする。

【敗血症、感染性心内膜炎】

＜成人、用量 6mg/kg、30分点滴静注/静脈内注射＞

体重 (kg)	必要溶液量 (mL)*	必要用量 (mg)	体重 (kg)	必要溶液量 (mL)*	必要用量 (mg)	
30	3.6	180	76	1V+	2.1	456
31	3.7	186	77	1V+	2.2	462
32	3.8	192	78	1V+	2.4	468
33	4.0	198	79	1V+	2.5	474
34	4.1	204	80	1V+	2.6	480
35	4.2	210	81	1V+	2.7	486
36	4.3	216	82	1V+	2.8	492
37	4.4	222	83	1V+	3.0	498
38	4.6	228	84	1V+	3.1	504
39	4.7	234	85	1V+	3.2	510
40	4.8	240	86	1V+	3.3	516
41	4.9	246	87	1V+	3.4	522
42	5.0	252	88	1V+	3.6	528
43	5.2	258	89	1V+	3.7	534
44	5.3	264	90	1V+	3.8	540
45	5.4	270	91	1V+	3.9	546
46	5.5	276	92	1V+	4.0	552
47	5.6	282	93	1V+	4.2	558
48	5.8	288	94	1V+	4.3	564
49	5.9	294	95	1V+	4.4	570
50	6.0	300	96	1V+	4.5	576
51	6.1	306	97	1V+	4.6	582
52	6.2	312	98	1V+	4.8	588
53	6.4	318	99	1V+	4.9	594
54	6.5	324	100	1V+	5.0	600
55	6.6	330	101	1V+	5.1	606
56	6.7	336	102	1V+	5.2	612
57	6.8	342	103	1V+	5.4	618
58	7.0	348	104	1V+	5.5	624
59	1V+	0.1	105	1V+	5.6	630
60	1V+	0.2	106	1V+	5.7	636
61	1V+	0.3	107	1V+	5.8	642
62	1V+	0.4	108	1V+	6.0	648
63	1V+	0.6	109	1V+	6.1	654
64	1V+	0.7	110	1V+	6.2	660
65	1V+	0.8	111	1V+	6.3	666
66	1V+	0.9	112	1V+	6.4	672
67	1V+	1.0	113	1V+	6.6	678
68	1V+	1.2	114	1V+	6.7	684
69	1V+	1.3	115	1V+	6.8	690
70	1V+	1.4	116	1V+	6.9	696
71	1V+	1.5	117	2V+	0.0	702
72	1V+	1.6	118	2V+	0.2	708
73	1V+	1.8	119	2V+	0.3	714
74	1V+	1.9	120	2V+	0.4	720
75	1V+	2.0				

【深在性皮膚感染症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染】

＜成人、用量 4mg/kg、30分点滴静注/静脈内注射＞

体重 (kg)	必要溶液量 (mL)*	必要用量 (mg)	体重 (kg)	必要溶液量 (mL)*	必要用量 (mg)	
30	2.4	120	76		6.1	304
31	2.5	124	77		6.2	308
32	2.6	128	78		6.2	312
33	2.6	132	79		6.3	316
34	2.7	136	80		6.4	320
35	2.8	140	81		6.5	324
36	2.9	144	82		6.6	328
37	3.0	148	83		6.6	332
38	3.0	152	84		6.7	336
39	3.1	156	85		6.8	340
40	3.2	160	86		6.9	344
41	3.3	164	87		7.0	348
42	3.4	168	88	1V+	0.0	352
43	3.4	172	89	1V+	0.1	356
44	3.5	176	90	1V+	0.2	360
45	3.6	180	91	1V+	0.3	364
46	3.7	184	92	1V+	0.4	368
47	3.8	188	93	1V+	0.4	372
48	3.8	192	94	1V+	0.5	376
49	3.9	196	95	1V+	0.6	380
50	4.0	200	96	1V+	0.7	384
51	4.1	204	97	1V+	0.8	388
52	4.2	208	98	1V+	0.8	392
53	4.2	212	99	1V+	0.9	396
54	4.3	216	100	1V+	1.0	400
55	4.4	220	101	1V+	1.1	404
56	4.5	224	102	1V+	1.2	408
57	4.6	228	103	1V+	1.2	412
58	4.6	232	104	1V+	1.3	416
59	4.7	236	105	1V+	1.4	420
60	4.8	240	106	1V+	1.5	424
61	4.9	244	107	1V+	1.6	428
62	5.0	248	108	1V+	1.6	432
63	5.0	252	109	1V+	1.7	436
64	5.1	256	110	1V+	1.8	440
65	5.2	260	111	1V+	1.9	444
66	5.3	264	112	1V+	2.0	448
67	5.4	268	113	1V+	2.0	452
68	5.4	272	114	1V+	2.1	456
69	5.5	276	115	1V+	2.2	460
70	5.6	280	116	1V+	2.3	464
71	5.7	284	117	1V+	2.4	468
72	5.8	288	118	1V+	2.4	472
73	5.8	292	119	1V+	2.5	476
74	5.9	296	120	1V+	2.6	480
75	6.0	300				

V=バイアルを示す。(1V:1バイアル 2V:2バイアル)

[注意] 本資料はあくまで目安としてお使いください

*バイアルからの抜き取り量

＜電子添文より抜粋＞

【6. 用法及び用量】

＜敗血症、感染性心内膜炎＞

通常、成人にはダプトマイシンとして1日1回6mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注又は緩徐に静脈内注射する。

＜深在性皮膚感染症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染＞

通常、成人にはダプトマイシンとして1日1回4mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注又は緩徐に静脈内注射する。

「小児(1歳以上18歳未満)における、敗血症、深在性皮膚感染症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染」の用法及び用量は取得していません。

(次頁に続く)

<電子添文より抜粋>

【4. 効能又は効果】

〈適応菌種〉ダプトマイシンに感性的のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)

〈適応症〉敗血症、感染性心内膜炎、深在性皮膚感染症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染

【5. 効能又は効果に関連する注意】

〈効能共通〉

5.1 本剤の使用にあたっては、耐性菌の出現等を防ぐため、原則として他の抗菌薬及びダプトマイシンに対する感受性を確認すること。

5.2 本剤は肺炎に使用しないこと。本剤は肺サーファクタントに結合し、不活性化される。

〈感染性心内膜炎〉

5.3 成人の右心系感染性心内膜炎にのみ使用すること。左心系感染性心内膜炎に対して、国内での使用経験はなく、海外でも有効性は認められていない。

【6. 用法及び用量】

〈敗血症、感染性心内膜炎〉

通常、成人にはダプトマイシンとして1日1回6mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注又は緩徐に静脈内注射する。

〈深在性皮膚感染症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染〉

通常、成人にはダプトマイシンとして1日1回4mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注又は緩徐に静脈内注射する。

【7. 用法及び用量に関連する注意】

7.1 ダプトマイシンは主に腎臓で排泄されるため、血液透析又は連続携行式腹膜透析 (CAPD) を受けている患者を含む腎機能障害の成人患者では、下表を目安に本剤の投与間隔を調節すること。

クレアチンクリアランス (CL _{cr}) (mL/min)	効能・効果 (成人)	
	敗血症、感染性心内膜炎	深在性皮膚感染症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染
≥30	1回6mg/kgを24時間ごと	1回4mg/kgを24時間ごと
<30 (血液透析※又はCAPDを受けている患者を含む)	1回6mg/kgを48時間ごと	1回4mg/kgを48時間ごと

※ 可能な場合、血液透析日には血液透析後に本剤を投与すること。週3回でも可。

7.2 本剤は、1日2回以上投与しないこと。海外第 I 相及び第 II 相試験において1日2回以上投与した場合、血中CK値が上昇した。

7.3 グラム陰性菌等を含む混合感染と診断された場合、又は混合感染が疑われる場合は本剤と適切な薬剤を併用して治療を行うこと。ダプトマイシンはグラム陽性菌に対してのみ抗菌活性を有する。

沢井製薬株式会社

●効能又は効果、用法及び用量、使用上の注意等は、電子添文をご参照ください。